

# CONTENTS

はじめに 2

## 一章 第3号の女

被扶養者になる

新しい住まい

香港生活の始まり

楽しい日々

妊娠

## 二章 駐妻の暮らし

小さな社会

14

16

18

20

22

26

わたしには無理

外へ

### 三章 動けない

帰国

保育園

小児喘息

### 四章 家族ってなんだろう

夫の役割とわたしの役割

からまわり

メンタル絶不調

### 五章 自分の人生を手放さない

決意

わたしが使います

28

30

34

36

38

42

44

46

50

52

## 第六章 主婦のパート

稼げないにもほどがある

主婦の評価

59 56

## 第七章 大学受験

新しい道

予備校

65 62

## 第八章 大人が大学生になるということ

大学入学

授業で

常識ってなんだろう

困った専業主婦

77 75 72 70

## 九章 主婦仲間

久しぶりのランチ

思いの共有

80 82

## 十章 自分で調べなさい

もう辞めよう

告白

腹をくぐる

86

88

91

## 十一章 出会い

学期末

面接

主婦の大先輩

誰もが学ぶ大学

94

96

98

101

十二章 役割分担

女性保護論争

家庭内役割分担

109 106

十三章 妻の苛立ち

元総合職

コース別雇用制度は平等？

不平等な働き方って？

116 114 112

十四章 まだ何も知らない

長時間労働

進学

122 120

十五章 卒業

父の思い

女性保護と生まれた順番

128 126

十六章 大学院

女性雑誌

働く女性

134 132

十七章 経済的自立

懐かしい人

女性に厳しい女性

弱さのわけ

142 140 138

十八章 変わりゆくものと変わらないもの

夫とわたしの変化

男たちも知らない

働く女性の分類

150 148 146

## 十九章 所属先をなくして

二つの条件

男の苦悩

失職

妻が稼げないという問題

161 159 156 154

## 二十章 転職活動

わたしたちのハローワーク

初めての面接

167 164

## 二十一章 特殊すぎる日本の専業主婦

保護下のわたし

出られませんよ

172 170

## 二十二章 古そうで新しい主婦年金

権利のない妻たち

語り継がれない真実

母は無実

180 178 176

## 二十三章 世帯でできた社会

主婦は半人前？

再出発

185 182

## 二十四章 動き出す

出会い

どこで発信するのか

190 188

おわりに

192

暗闇に灯りをともす

192

参考文献

196